

令和8年度 学校教育目標等

教育局	後志	学校	北海道蘭越高等学校	課程	全日制課程
-----	----	----	-----------	----	-------

1 学校教育目標

- (1) 心身を鍛え常に向上しようとする人を育む
- (2) 自ら学び自ら考えて行動のできる人を育む
- (3) 豊かな心を持ち社会に貢献できる人を育む

2 スクール・ミッション

- (1) 地域における体験的な学習活動等を通じて、望ましい勤労観、職業観を身に付け、地域創生に資する生徒の育成
- (2) ICT等を活用した遠隔授業や個に応じた指導を通じて、自ら学習意欲や基礎的・基本的な知識及び技能を身に付け、自己実現のために努力する生徒の育成
- (3) 魅力と特色ある学校づくりに努め、保護者や地域の期待に応える

3 3つの方針（スクール・ポリシー）

○育成を目指す資質・能力に関する方針	
ア	チャレンジ精神に富み、主体的に学び行動する生徒
イ	自然や郷土を愛し、地域や社会の発展に寄与する生徒
ウ	コミュニケーション能力に富み、他者との協調・協働を通して自己を高める生徒
○教育課程の編成及び実施に関する方針	
ア	基礎的・基本的な知識や技能を重視し、発展的な学習を目指した授業を行う
イ	地域と連携し、地域の産業や自然環境、国際理解を深める授業を行う
ウ	多様な興味・関心や進路希望に対応した教育課程の編成やコース制を設定する
○入学者の受入れに関する方針	
ア	進路実現や資格取得など明確な目標を持ち、主体的に学習に取り組む生徒
イ	他者と協力し認め合いながら、進んで自らを高める意欲のある生徒
ウ	規範意識と自立心を備え、活気ある学校生活を送ろうとする生徒

4 指導上の重点事項

重点目標	(1)「主体的・対話的で深い学び」の充実に向けた授業改善を推進する (2)きめ細かで、継続的な生徒理解のもと、生徒一人一人に寄り添い支援する生徒指導と進路指導を推進する
学習指導	(1)基礎的・基本的な知識・技能の確実な習得と、学習に取り組む習慣の育成を図る (2)ICTの活用、少人数のきめ細かな指導により、「個別最適な学び」の充実を図る (3)探究的な学習や体験活動等を活用し、「協働的な学び」により、コミュニケーション能力と表現力の向上を図る
生徒指導	(1)基本的生活習慣を身に付け、主体的に考え行動できる生徒、他者と協力して行動できる生徒を育成する (2)自他の生命を大切にするとともに、他者を尊重し、「いじめは絶対に許されない」という意識と態度を育成する (3)情報モラルに関する指導を適切に行い、情報社会に主体的に関わる態度を育成する
進路指導	(1)進路情報の収集・発信、外部機関を活用したガイダンスなどの充実を図る (2)生徒が自ら進路目標を設定し、実現につなげるため、計画的に進路面談の機会を設け、生徒の進路意識高揚を図る (3)キャリア学習と「探究活動」との横断的な取組により、社会の一員として貢献していくことを自覚し、主体的に進路選択する能力を育成する
安全・健康・指導	(1)心身ともに健康で安全な生活を送るために必要な自己管理能力を育成する (2)生徒一人一人が抱える課題を把握し、迅速かつ組織的な対応ができるよう教育相談・特別支援体制の充実を図る (3)家庭・地域と連携して交通安全や防犯、災害時の対応に関わる指導の充実を図る

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。